



春日部市議会議員 佐藤 一

# はじめ さとう — 後援会だより

絆をつないで、  
KIZUNA 活力ある、  
魅力ある春日部に

後援会内部資料  
第32号 発行  
平成28年7月吉日  
さとう — 後援会  
会長 佐藤松夫  
春日部市小洲 1912  
Tel/fax  
048-761-7753

## 私の一般質問（平成28年6月議会報告）

### ① 「特長を生かしたしごとを創出する地域創生戦略」

**質問** 「春日部市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で、「特長を生かしたしごとを創出する地域創生戦略」についての質問です。「産官学金労言からの意見」についての詳しい内容について。産官学金労言からの意見を受けて、今年度実施する事業の概要と効果について、それぞれ伺います。しごとの創出に加え、労働力不足の解消も必要と考えますが、女性の活躍も含めて、今後の取り組みについて、伺います。

**答弁** 産官学金労言とは、産業界、行政、大学、金融機関、労働団体、マスコミのこと。春日部市「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するにあたり、市内事業者、金融機関、不動産業者等の意見を伺い、雇用状況、工業や商業、住宅の状況など、市の現状と課題を明らかにするため企業にヒアリングを実施し、総合戦略策定に生かした。若い世代が安心して働けるように「賃金、安定した雇用状態、やりがいのあるしごと」という「雇用の質」を重視した取り組みとして3事業を実施する。①「地域連携就労支援事業」は、産業振興に不可欠な人材育成や若者、女性、中高年の特徴や特性を生かした就業支援やキャリアアップ支援を実施する。②「異業種交流推進事業」は、市内企業の若手社員を対象にビジネスにおけるコミュニケーションや仕事の進め方等を習得することにより、働くことへの意識づけやキャリア観を醸成し、就業へのモチベーションを向上させることを目的として実施するもの。③「新産業創出支援事業」は、本市は平成27年2月に創業創出事業計画に係る国の認定を受けたことにより、創業を希望する方、創業して間もない方を対象として支援する事業を展開している。今後は女性の再就職支援はもとより女性労働者の職業能力の開発や向上に向けたセミナーの実施、市内で先進的な取り組みを行っている事業所にも協力をいただき、働くうえでの課題や悩みの相談にのるメンター制度を導入するなど、女性が様々な職場において能力を十分発揮し活躍できるような支援に取り組んでいきます。



（豊野工業団地）



（南栄町工業団地）

## ② 「大落古利根川を活用したまちづくりについて」

**質問** 大落古利根川沿いの遊歩道については、埼玉県の「水辺再生 100プラン」や「川のまるごと再生プロジェクト」により「川の駅」等が設置され、遊歩道が完成致しました。「千本桜構想」について、市民との協働について、遊歩道の愛称について、伺います。

**答弁** 平成28年3月末現在、桜の総本数は約600本です。今後は埼玉県とも調整し、桜の植樹を進めて参ります。平成24年8月に、埼玉県、春日部市、自治会連合会の3者において「水辺再生事業に係る親水施設の維持管理に関する覚書」を締結した。主に埼玉県が親水施設の修繕及び改築、台風等の災害復旧を行い、春日部市が親水施設の維持管理、自治会連合会が親水施設の破損等の確認と周辺の清掃となっている。春日部市のアダプトプログラムでは4団体、埼玉県の「川の国応援団」では9団体、「地球清掃気軽に登録制度」では3団体が登録されている。埼玉県のホームページで活動が紹介されている。愛称については、埼玉県と調整が必要となるが、関係団体等の意見も伺いながら、具体的に進めて参ります。

**要望** これからは遊歩道を如何に活用していくかであります。行政と民間が協力して市外からも多くの人を呼び込む取り組みと、そして遊歩道を春日部市活性化の一つにして頂くことを要望致します。



## ③ 「コミュニティ・スクールについて」

**質問** コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんが共に知恵を出し合い学校運営に意見を反映させることで一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え地域と共にある学校づくりを進める仕組みであります。コミュニティ・スクールの制度の内容と目的について、コミュニティ・スクールの実施状況について。コミュニティ・スクールと学校応援団との違いについて。春日部市でのコミュニティ・スクールの取り組み予定等について、それぞれ伺います。



**答弁** 学校運営協議会を設置し、教育委員会から任命された保護者や地域住民などが一定の権限と責任を持って、教育活動について意見を述べる等のことが出来る。全国の小・中学校の約7.6%、県内では川口市と新座市の小学校3校のみ。学校応援団は保護者・地域住民による活動組織であり、コミュニティ・スクールは校長のビジョンを共有するとともに、地域が一定の責任を分かち合い、ともに行動する体制を構築するもの。平成28年度、埼玉県では「コミュニティ・スクール設置の推進」が挙げられた。地域に根ざした特色ある学校づくりを支援して行きます。



これからも、「さとう<sup>はじめ</sup>」は、市民の皆様の為に頑張ります!!

公式ホームページ <http://satouhajime.com/>

※ ブログ・facebookページもあります。

